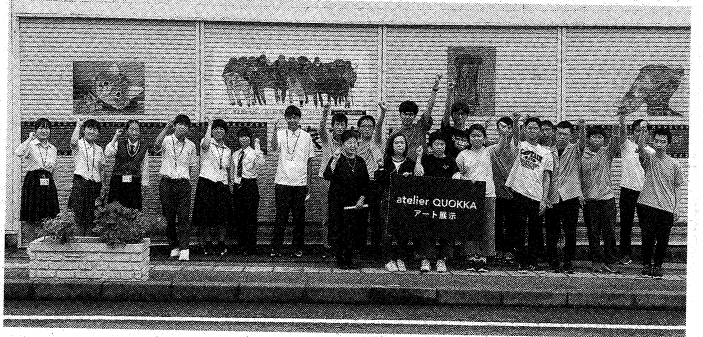


2024年(令和6年)7月12日(金曜日)

富士ニュース

シャッターアート完成 高校会議所とクオッカ



完成したシャッターアートの前で記念撮影(提供写真)

富士宮高校会議所と富士特別支援学校富士宮分校の卒業生でつくるアートクラブ「atelier QUOKKA(アトリエ・クオッカ)」はこのほど、西町商店街の旅館しのはらのシャッターに絵画を掲示した。クオッカのメンバーが鮮やかな色彩と斬新な筆致で描いた動物たちが、目を楽しませている。

両者は「アートを通して富士宮を元気に！」と題したプロジェクトで活動を共にしている。各種イベントで作品をPRし、マルモ食品工業の壁画に採用される成果を生んだ。シャッターアートは拠点の西町レトロ館で昨年開始し、近隣事業者に輪を広げた。完成セレモニーがあり、高校会議所の清華さんは「このシャッターアートは、市民の皆さんやインバウンドで訪れる人たちに癒やしを与え、西町商店街の活性化と富士宮の元氣につながる」と語り、旅館しのはらの篠原信子代表は「素敵な作品をシャッターに掲示してもらいありがたい」と喜んだ。